

第4回（仮称）芥川龍之介記念館検討委員会 議事要旨

【日時】 令和元年8月2日（金） 午後2時～午後4時

【場所】 田端ふれあい館 2階第1ホール

【出席者】 6名

神田由美子委員、庄司達也委員、浅賀義男委員、
菊池敏正委員、桜井美保子委員、関根和孝委員

【欠席者】 2名

浦野和也委員、中嶋稔委員

【検討事項】 （仮称）芥川龍之介記念館の方向性について、委員によるワークショップを実施した。

第1部は、委員6名で、（仮称）芥川龍之介記念館が目指す姿について、「ターゲット」「提供する内容」「達成したい効果」の3つの視点から自由に意見を交わした。

第2部は3名ずつの2グループに分かれ、建物、機能、周辺連携、ミュージアムグッズなど、具体的な内容やイメージについてディスカッションした。

第2部終了後、2グループそれぞれが話し合った内容を紹介し、ファシリテーターが本日のまとめを行った。

【説明事項】 7月24日に田端文士村記念館で開催された河童忌において、「孫×孫 対談」で登壇した芥川龍之介のお孫さんお二人（芥川耿子名誉委員長、芥川麻実子様）が、対談の中で、（仮称）芥川龍之介記念館への期待としてコメントした内容について、事務局から説明を受けた。